各大学病院輸血部(門) 御中

全国大学病院輸血部会議技師研究会

アンケート調査責任者

熊本大学医学部附属病院

輸血・細胞治療部

福吉葉子

輸血管理料Ⅰ算定基準関する調査への御協力のお願い

秋冷の候、皆様におかれましてはご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

輸血医療の質（安全、適正化）の向上を目的に平成18年に創設された「輸血管理料」は、

その後平成24年に管理料本体から適正使用加算が分離し輸血管理と適正使用についてそれぞれ診療報酬におけるインセンティブが与えられ現在に至ります。

平成27年度の調査では管理料Ⅰ取得が562施設、管理料Ⅱが1754施設であり、500床以上の施設での輸血管理料Ⅰ取得は211施設あります。

　今回、輸血管理料Ⅰの算定条件である「輸血専従技師」「輸血専任医師」と「アルブミン製剤の一元管理」に関して、各地域の審査機関による解釈の差がないかを確認するため、また皆さまのご意見をお伺いさせて戴くことを目的にアンケート調査を実施することといたしました。

つきましてはご多忙中申し訳ありませんが、**9月21日（金）**までにご回答いただけるよう、よろしくお願いいたします。なお、本調査は技師研究会役員会の承認を経て実施しており、結果は技師研究会にて報告させていただきます。

平成30年9月1日

　　　　　　　　　　　　　　　【回答送付・問合せ先】

　　　　　　　　　　　　　　　 熊本大学医学部附属病院

　　　　　　　　　　 福吉葉子

Mail:youko-fukuyoshi@kuh.kumamoto-u.ac.jp

　　　　　　　 TEL:096-373-5706